

# 大会規則及び競技者・指導者の注意事項

○ この大会は、2018年度日本陸上競技連盟競技規則に従って競技運営を行う。

## 1. 招集（コール）

招集の時間は ①トラック競技の予選は開始予定時刻の40分前～20分前 ②トラック競技の準決勝・決勝は30分前～15分前 ③フィールド競技は60分前～40分前とする。

招集所においてナンバーカード・スパイク等の最終点検を受けて入場する。入場は全て競技役員（補助員）の誘導による。招集時刻に遅れた者は棄権とみなして出場を許されないの  
で、特に注意する。氏名に誤記載があった場合には、朝の学校受付の際に正しく訂正する。

リレー競技は、招集所にて（ ）の中にオーダー（走順）を必ず記入すること。

招集所は、第3ゲート（200mスタート付近）の外側に設ける。

## 2. レーン順・試技順

トラック競技のレーン順及びオーダー（スタート時の整列順）は、プログラム記載の○数字のとおり、フィールド競技の試技順は、上から下の順序とする。

## 3. 不正スタートをした競技者は1回目で失格とする。競技規則第162条5「スタートにおける警告」に関する2018年度改正ルールは適用せず注意にとどめる。

## 4. 800mは、第1曲走路終わり付近のブレイクラインまで、決められたレーンを走らなければならない。左のレーンに入ったり、ラインを踏んだりしたときは失格となる。

## 5. 予選・準決勝を通過し、その種目の次のラウンドに出場しなかった競技者は、他の種目に出場することを認められない。

## 6. バーの上げ方（天候などの状況によっては、変更する場合もある。）

◇走 高 跳（走高跳は、2グループに分けて行う場合もある。）

男子：練習 1m40・1m60／1m45-50-55-60-65-68・・・以降3cmずつ

女子：練習 1m25・1m40／1m30-35-40-45-48-51・・・以降3cmずつ

◇棒 高 跳

男子：練習 2m10・2m80・3m30／2m20-40-50-60-70・・・以降10cmずつ

女子：練習 1m90・2m30・2m50／2m00-10-20-30-40・・・以降10cmずつ

## 7. その他

①トラック競技の出場者（リレーの第4走者）は、プログラムの○数字と同じ腰ナンバーカードを招集所で受け取り、パンツの左右横、やや後方に付けること。フィニッシュ後に回収する。

②スパイクの長さは9mm（走高跳は12mm）を超えてはならない。

③ナンバーカードの数字は、読み取りやすいようにはっきりと書き、胸と背にしっかりと付けること。走高跳、棒高跳および走幅跳の競技者は、背または胸に付けるだけでもよい。

④大会運営に支障をきたしますので、トランシーバーの使用を禁止とする。

⑤メインスタンドでの集団応援については禁止とする。

⑥スタンド最前列や通路で立ち止まっての応援は禁止とする。

⑦メイン競技場への「のぼり旗」の設置については最上段手すり部分のみとする。

⑧メイン競技場への「応援横断幕」の設置についてはサイド・バックスタンド最上段手すり部分のみとする。

⑨ビデオ観察エリアについては、関係者以外立ち入り禁止とする。